

# 活動報告 第一版 ①

# *Reo Fujimoto*



～今シーズン初タイトル獲得！！～

## ■ ドイツ ブンデスリーガ

### RESULT

2月25日  
vs Hannover United 55-49 ○



### 今試合を振り返って

この日は毎シーズンチームが日本航空様と協力し開催している『RSV Japan Day』というイベントと併せたホームゲームでした。

フランクフルトを始めとした約400名程のドイツ在住日本人の皆様にお越し頂き、非常に盛り上がりました。試合はリーグ4位のHannover Unitedとの対戦。Hannoverは最近非常に力を付けてきており、多くの代表選手が所属する強豪チームでした。昨年のJapanDayは敗戦していることもあり、チームは今シーズンこそは！という強い気持ちで戦いました。

試合はディフェンスゲームになりました。相手は得点能力が高い選手が多かったので、いかに確率を低くさせるかの戦略を遂行し、それがしっかりとフィットした試合だったと思います。55-49で勝利したのも、ディフェンスが上手く機能していたという感覚と手応えを感じれた試合でした。

## ■ DRS Pokal

Q. DRS Pokalとは？

ブンデスリーガと並行して開催されるディビジョン関係なく戦う日本でいえば天皇杯のような大会

### RESULT

3月2日 DRS Pokal 準決勝  
vs Thuringia Bulls 88-71 ○

### 今試合を振り返って

事実上の決勝戦という気持ちで戦いました。相手は毎年優勝争いをしている強豪チーム、この試合に勝つことがこの大会の一番の目標だったといっても過言ではありません。

試合は1Qからしっかりとリズムを作ることができ、終始安定した試合展開でゲームを進めることが出来ました。個人的に苦しい時間帯に出場し、うまく軌道修正出来たりと、チームの勝利に貢献できたことは良かったと思います。



## ■ DRS Pokal

### ■ RESULT

3月3日 DRS Pokal 決勝  
vs Hannover United 74-66 ○  
DRS Pokal 優勝

### ■ 今試合を振り返って

Pokal決勝戦は先日対戦したHannoverとの対戦でした。直近で戦ったこともあり、しっかりと相手も戦略を作ってきた印象でした。前日のタフゲームからの連戦で少し疲労感はありましたが、チームの集中力は非常に高く、40分間自分たちのバスケットをやり続けたことによる勝利だったと思います。僕自身はプレータイムは少なかったのですが、良いチャレンジが出来た大会でした。

### ■ 優勝コメント

コロナ以降約3年ぶりの大会開催でしたが、久しぶりの大会を優勝で締めくくることが出来たことは、このシーズンにさらに弾みをつける結果になったと思います。今シーズンは、ユーロ、リーグ、カップ戦の3冠を目指していましたが、まず1つ目のタイトルをしっかり獲得出来て安心しました。

### ■ SCHEDULE

3月7日~10日 Euro Champions Cup 準決勝  
vs GSD Porto Torres  
vs Bidaideak Bilbao BSR  
vs BSR Amiab Albacete3

### ■ ユーロ準々決勝への意気込み

3冠を目指している今シーズンの1番の山場です。相手には昨年のユーロチャンピオンがいます。自分たちの今のレベルがどの程度か？まずはそこに向き合いたいと思います。



## ～ Euro Champions Cup Final4進出決定！！～

### ■ Euro Champions Cup 準決勝

#### Euro Champions Cupとは？

ユーロリーグはヨーロッパのクラブチームチャンピオンを決める大きな大会。ディヴィジョンもユーロ3～ユーロ1、そしてチャンピオンズカップに分けられています。私が所属するRSV Lahn-Dillはトップリーグのチャンピオンズカップに出場しており、過去数回の優勝経験があります。ここ数年はファイナル4まで進出するも準決勝敗退が続いております。

### ■ RESULT 3月7日～3月10日

- vs GSD Porto Torres 88-44 ○
- vs Bidaideak Bilbao BSR 69-59 ○
- vs BSR Amiab Albacete 73-80 ●

### ■ 今大会を振り返って

#### vs GSD Porto Torres 88-44 ○

高い強度で初戦に入れたと思います。チーム自体各下ではありましたが、翌日以降の試合を考えると、ここである程度強度の確認はしておきたかったので良かったと思います。

#### vs Bidaideak Bilbao BSR 69-59 ○

相手に世界最高のプレーやと言われているパトリック・アンダーソン選手が所属しているチームでしたので、彼をどのようにディフェンスするか？がポイントでした。

案の定、彼のコントロールは凄まじく簡単にゲームの流れを変えてしまう力は相手ながらに尊敬するレベルでした。

試合は終盤接戦になりましたが、翌日の試合に向けて良い準備が出来た内容だったと思います。

#### vs BSR Amiab Albacete 73-80 ●

昨年のヨーロッパチャンピオンとの対戦でした。現在、世界ランキング1位2位あたりにいるイギリスの選手が多く所属するチームで、さらにスペイン代表やポーランドの代表選手など多くの代表選手が所属する強豪でした。

序盤から追いかける試合展開になりましたが、我々としては想定内の展開だったので、1つ1つのプレーを丁寧に続けることで、少しずつ相手のバスケットをアジャストしていったような感じでした。この試合のみ敗戦となりましたが、5月のファイナル4への出場権は獲得できたので、最低限の目標は達成できたかなと思います。

### ■ Euro Champions Cup Final4への意気込み

このQFラウンド2位通過したことで、5月のGWに開催されるユーロチャンピオンズカップファイナル4への出場権を獲得しました。今シーズンの目標の一つでもある、ユーロファイナル出場（決勝進出）までの最低ラインを通過できたことはまずホッとしています。

5月の相手はブンデスリーガの2位、スペインリーグの1位と2位の4チームでの対戦になり、初戦からブンデスリーガの2位のチームと対戦となります。まずはここをしっかりと戦えるように準備するという事、さらにまだブンデスリーガも残っていますので、1つずつしっかりと挑戦し、良いイメージでファイナル4に向かえたらと思っています。